

ベセル小学校だより

第2号 2025年5月20日
～ベセル小学校の1日ってどんな感じ?～



ベセル小学校の1日の流れは?



午前8時

月曜日、水曜日、金曜日は日本でいう全校集会の日。ベセル小学校では全校生徒がステージの前に集まり、国歌を歌い、連絡事項を周知します。パプアの人たちの愛国心、畏敬の念を感じます。(国歌の歌詞は下記の通り。) 15分ほどの朝の会の後、各教室に戻り10時まで授業が行われていきます。



午前10時～10時30分

Recessと呼ばれる中間休み。名前こそ中間休みですが、多くの子どもたちや先生たちがこの時間にご飯を食べて栄養を摂取しています。日本でいう給食はこの国では普及しておらず、子どもたちがお金を各自で持って学校内で開かれているマーケットでご飯を買っています。



午前10時30分～12時

午後1時～2時半

英語や算数、理科、CCVEと呼ばれるキリスト教の授業など計8科目の授業のうち約6科目をこの授業時間に行っています。体育の授業時間ではそれまでの退屈を晴らすかのように生き生きと取り組んでいました。(笑)



マーケットでは何が売ってるの?



カウカウと呼ばれる甘い芋やウインナー等を刺した串、アイビカと呼ばれる野菜をココナッツミルクで蒸した物が売られていました。どれもおいしかったです。

パプアの国歌 「O ARISE ALL YOU SONS」

【1】

O arise all you sons of this land. Let us sing of our joy to be free.
Praising God and rejoicing to be, Papua New Guinea.
Shout our name from the mountain to seas, Papua New Guinea.
Let us raise our voices and proclaim, Papua New Guinea.

【2】

Now give thanks to the good Lord above
For His kindness, His wisdom and love
For this land of our fathers so free, Papua New Guinea.
Shout again for the whole world to hear, Papua New Guinea.
We're independent and we're free, Papua New Guinea.